

# この 悲しみを 繰り返さない ために。

子どもや若者の自死について考える



## 伊藤龍仁講演会 6月17日（土）

午後2時～4時 先着70名/事前申し込み不要・参加費無料

■場所：とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ5階（阪急豊中駅よりスグ）

●お問い合わせ先：植村ヨシ子（代表）  
080-3858-2954

※新型コロナ対策のため、マスク着用、消毒、検温に協力をお願いします。  
発熱、体調不良の方はご遠慮をお願いします。

◆当日参加できない方や後日聞きたい方に向けて、当日の動画配信をします。  
ご希望の方は、6月24日までに下記アドレスにメールでお申込み下さい。

[contact@ikedawakachiai.com](mailto:contact@ikedawakachiai.com)

自死遺族の心の傘に。

**分かち合いの会・ひかり**

・池田市公益活動登録団体・豊中市市民公益活動団体情報掲載団体

### ■伊藤龍仁プロフィール

2007年、当時19才の長男を自死で亡くす。その後、心身の不調により入退院を繰り返し、現職に至る。愛知東邦大学、教育学部子ども発達学科教授。

「子ども家庭福祉」分野の「ファミリーホーム」に関わる歴史と制度の研究を中心に行っています。仙台寺岡小学校のいじめ心中事案の第三者調査委員（遺族推薦）として答申（令和4年12月）の作成に関わった。

今、子どもたちを追いつめている「虐待」の現状とその影響、並びに「学校教育」の現状と課題を取り上げながら、子育てと教育のあり方について、皆さんと一緒に考えたいと思います。

